

タイガーモデルの1/35スケールミリタリー新製品3点のご案内です。



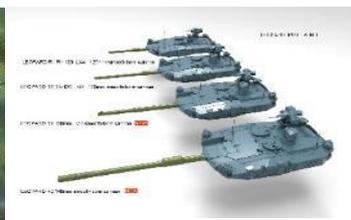
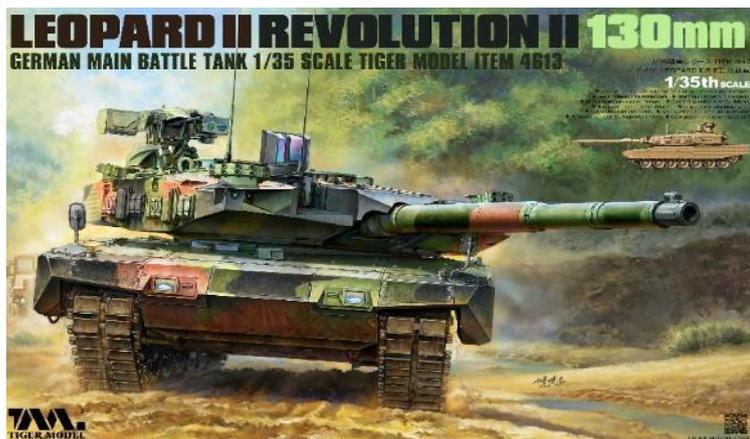
ルクレールはフランスの主力戦車です。本車はAMX-30の後継車両として1971年に開発が開始され、1992年よりフランス陸軍へ引き渡しが始まりました。ルクレールは火砲に自動装填装置付120mm滑腔砲を搭載し、防御面では複合装甲を内装モジュラー方式で組み込むなど第3世代戦車の要件を満たしており、さらに当初からC4Iシステムを組み込んだ事で第3.5世代戦車に分類されることもある戦車です。ルクレールの生産を担当したGIAT社では第1～第5生産ロットで製造された車両を「シリーズ1」、第6～第9生産ロットで製造された車両を「シリーズ2」、第10～第11生産ロットで製造された車両は「シリーズXXI」と分類しています。シリーズXXIでは従来より耐弾性能が向上した新型の複合装甲モジュールが適用され、車長用の全周旋回式照準装置にIRIS赤外線映像装置とレーザー測遠機が追加されています。また「ICONE」と呼ばれるBMS(Battle Management System=戦闘管理システム)を採用しており、これにより戦場の全体や局地的な状況も確認できるだけでなく、敵や自軍部隊の配置や残弾、損傷状況などがディスプレイを見れば一目で分かるようになっています。キットにはエッチングとデカール、クリアパーツが付属します。

品番	品名	JAN Code	税抜 小売価格	御注文(個)
TML4655	1/35 ルクレール シリーズXXI 主力戦車	4897061660344	¥14,300	NEW

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

<h3>ご注文締切 月 日( )</h3>		
貴店名	問屋様名	
こちらの注文書は <a href="http://beavercorp.jp">http://beavercorp.jp</a>		(株)ビーバーコーポレーション

よりPDFでダウンロードが可能です



レオパルト II レボリューションはRLS社が2010年の「ユーロサトリ2010」兵器展示会で発表した、IBD社の追加装甲パッケージ「AMAP」(Advanced Modular Armor Protection)を導入したレオパルト2A4エボリューションに、各種センサーの導入や空調設備の強化、電子機器の追加に対応するための大容量のAPU(補助動力装置)を追加したレオパルト2の近代化改修型です。FCSはデジタル式FCSに換装され、砲塔前面の左右にアクティブ防御システムを装備、砲塔上面には武装ステーションを搭載しています。キットは130mm L/51滑空砲を装備した姿を立体化しています。エッチングとデカール、ワイヤーとポリキャップ付属。



キットにはエッチングとデカールが付属します。履帯は連結可動式です。

品番	品名	JAN Code	税抜 小売価格	御注文(個)
TML4613	1/35 レオパルト II レボリューション II 130mm砲	4897061660351	¥14,300	NEW
TML4614	1/35 T-90M 主力戦車 2021年	4897061660337	¥15,300	NEW

※メーカー都合により入荷予定月と実際の商品仕様が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

<h2>ご注文締切 月 日( )</h2>		
貴店名	問屋様名	
こちらの注文書は <a href="http://beavercorp.jp">http://beavercorp.jp</a>		(株)ビーバーコーポレーション